

■科目基本情報

科 目 名	英語					科 目 区 分	専 門	
学 科 ・ コー ス	情報システム工学科 システムデザインコース			学 年	2 年	学 期	通 年	
方 式	講義・演習・実習	必 ・ 選		必修	単 位	3	総 時 数	90
実務経験のある教員科目	☐ 対象 ☒ 対象外	略歴						

■授業詳細情報

授 業 概 要		・社会人として求められる Listening と Reading のスキルを習得すること。 ・社会人として求められる Writing と Speaking のスキルを習得すること。 ・TOEIC 試験にて頻出問題併せて就業時に会うであろうコミュニケーションスキルに親しむ。 ・情報技術者として触れる英語表現について理解を深める。	
達 成 目 標		・社会人として就業先で求められる日常会話レベルの英語習得を目指す。TOEIC450 点から 550 点レベル（高等課程レベル）の習熟からはじめて 600 点程度に向上することを目指す。 ・情報技術者として習得しておくべき英語知識・英語圏の文化に親しむ。	
使 用 教 材		教 科 書	TOE I C L&Rテスト全パートをひとつひとつわかりやすく。
		参 考 書	
		副 教 材	
授 業 外 学 習		本科目は概ね 135 時間の学修を必要とする内容で構成されている。授業は時間内の演習を含め 90 時間分（30 回）が実施される。この他に予習、復習、課題等、概ね 45 時間の時間外学習が必要になる。	
授業計画			
回	項 目		概 要
1	言語と認知		言語学習において基礎となる考え方を学ぶ
2	TOEIC とは		TOEIC の性質を学び社会において必要とされるコミュニケーション力に触れる。実際に part1 にて特徴やスピード感を体験する
3	Cover Letter		就職活動中になじみ深い求人送付状の日英比較をキーに part6 長文穴埋め問題に触れる。
4	Cover Letter(第2回)		前回の学習をもとに音読しながら文章予測、文章理解を行う。
5	Business phone etiquettes		社会人にとって必要な電話応対の場面をキーに part5 基礎文法分野を復習する。
6	Business phone etiquettes（第2回）		part5 で復習した内容をキーに part2 短文聞き取りに挑戦する。
7	Interview		日英の就職面接に触れ、その違いや共通点を学び、実践に生かす。
8	Interview（第2回）		resume を作成し、友人同士で Interview を行う。
9	Culture		季節の行事などを通して英語圏文化に親しむ。
10	情報技術の英語表現		セキュリティ分野にて使用されている英語表現に親しみ、より情報技術者としての力を磨く。
11	情報技術の英語表現（第2回）		セキュリティ分野で使用されている英語表現の語源に親しみ、併せて英語文化圏への理解を深める。
12	TOEIC スキル向上（part1, part2）		Listening 分野、とりわけ、短い時間で瞬時に判断する能力を養う。
13	TOEIC スキル向上（part1, part2）第2回		音読等活用し英語独特のリズムを理解し、英文のスピードに親しむ。
14	映像における英語表現		英語圏の映画などを鑑賞し、文化に親しむ。

15	映像における英語表現（第2回）	英語圏の映画などを鑑賞し、映像独特の会話表現に親しむ。
16	TOEIC スキル向上（part3, part4）	Listening 分野、とりわけ、会話やスピーチなどの予測・推測能力を養う。
17	TOEIC スキル向上（part3, part4）第2回	英語独特の会話文・スピーチに親しみ、必要な情報を聞き取る力を磨く。
18	情報技術の英語表現	ストラテジ分野にて使用されている英語表現に親しみ、より情報技術者としての力を磨く。
19	情報技術の英語表現（第2回）	ストラテジ分野で使用されている英語表現の語源に親しみ、併せて英語文化圏への理解を深める。
20	TOEIC スキル向上（part5）	TOEIC600 点相当の文法能力を身に着ける。
21	TOEIC スキル向上（part5）第2回	身に着けた基礎文法を活用し、瞬時に判断し適切な表現を選び取る能力を養う。
22	Culture	季節の行事などを通して英語圏文化に親しむ。
23	TOEIC スキル向上（part6）	Reading 分野。早く読むこと、瞬時に判断する事に重きを置き習熟を目指す。
24	TOEIC スキル向上（part6）第2回	タイピングや音読も活用し、新聞記事や会社のメールなど英語独特の表現に親しむ。
25	映像における英語表現	英語圏の映画などを鑑賞し、文化に親しむ。
26	映像における英語表現（第2回）	英語圏の映画などを鑑賞し、映像独特の会話表現に親しむ。
27	英字新聞に親しむ	英語でつづられる時事ニュースを読み、文構造や英語圏文化に親しむ。
28	TOEIC スキル向上（part7）	Reading 分野。スキミングを通して速読に親しむ。
29	TOEIC スキル向上（part7）第2回	タイピングや音読を活用し日常で触れる英文に親しむ。
30	様々な英語資格を知る	卒業を迎える学生にとって、将来のスキル向上や自主・自立に役立つ英語資格を紹介する。
評価方法		①期末試験（又は各検定試験への合格による評価）：60%、②出席率：20%、③課題提出：20% ①～③の合計得点を評価（優、良、可、不可）に置き換える
関連科目		
備考		